

宿泊マニュアル

1. はじめに

JJF2014 では会場がオリンピックセンターということで、会場に宿泊施設が備わっています。この施設を利用すれば、ジャグラー同士が朝から晩まで行動を共にする夢のような生活が可能です。このような機会は、日本国内では JJF が唯一でしょう。JJF2012 でも宿泊することで新たな交流が出来てよかった等の声も頂きました。この機会を利用して、全国のジャグラーの親睦が深まることを期待しています。

施設の宿泊費は**一泊 1,600 円！！**すなわち、2泊3日で3,200円です。これは宿泊施設としては破格のお値段です。東京在住の方もあえて、この施設に宿泊をしていただき、ジャグリングの輪を広めて頂ければ願っています。

今年度は合計で 490 名分の部屋を予約しました。すなわち**先着 490 名**です。この宿泊のチャンスをぜひ逃さぬよう、ご検討ください。

2. 宿泊施設概要

オリンピックセンターには宿泊棟が 4 棟あり、今回は**宿泊 A 棟**を予約しました。下の写真が宿泊棟の全体図です。



宿泊棟全体図（出所 <http://nyc.niye.go.jp/facilities/d2-5.html>）

部屋割は 1 人 1 部屋の個室ですが、さらに 10 人か 20 人のユニットごとに仕切られており、トイレとお風呂をユニット内の人同士で共同使用します。お風呂は一度に 3~4 人程度入ることが出来る広さです。個室内での飲食は禁止されているので、各ユニットに 1 つずつある「談話コーナー」で飲食を行うようにしてください。談話コーナーにはテレビもあるので、その日に撮影したビデオを鑑賞することも可能です。是非、同じユニット同士の人と談話室で夜の語らいを楽しんでください。

3. 宿泊方法

宿泊施設の受付はチケットと交換で行います。宿泊チケットは JJF の参加証と一緒に当日、会場にて渡されます。配られたチケットは決して失くさないように気をつけてください。

原則、下記に記してあるチェックイン、チェックアウト時間以外は受付が出来ません。時間に来ることが出来ない場合は、事前に宿泊担当者に連絡をしてください。

・チェックイン

時間：10月11日（土）19時30分～21時30分（厳守）

場所：宿泊 A 棟一階エントランスホール特設受付

宿泊 A 棟 1 階エントランスホールにて、宿泊者 1 人ひとりにチケットと交換で、自分の部屋の鍵とシーツを配布します。ベッドメイキングの方法は各部屋に置かれているマニュアルを参考にしてください。

※ 原則として上記の時間以外のチェックインは不可能です。やむを得ない事情により上記の時間に来るこ

とができない場合、必ず10月9日(木)までに宿泊担当者に**電子メール**(info-jjf2014@juggling.jp)で連絡をお願いします。

- ※ ご友人、ご家族でお越しの方は一緒にチェックインに来ていただければ、同じユニット内に宿泊をすることが可能です。是非、一緒にお越しください。(ユニットに空きがなければ、同じユニットに割り振ることが出来ない場合もあります。)

・チェックアウト

時間：10月13日(月・祝) 7時30分～8時30分(厳守)

場所：宿泊A棟一階エントランスホール特設受付

チェックアウトの時間までにユニット内の人で協力をして各部屋と談話コーナーの清掃を完了させ、シーツを所定の方法でたたみ、ユニット代表者はユニット内全員分のシーツと鍵をチェックアウト受付まで持参してください。かなり早い時間になっていますが、これは9時までに完全にチェックアウトをしなくてはならないという事情からです。どうか、力を合わせて8時30分までにチェックアウトできるようにご協力をお願いします。

- ※シーツのたたみ方は、数えやすいように折り山を同じ方向に重ねて20枚を一束にして紐でまとめて返却する必要があります(紐は宿泊A棟一階のリネン室で受け取れます)。10人のユニットの場合は他の10人ユニットのグループと協力をしてシーツを結んでください。お手数おかけしますがこういった作業もJJFのいい思い出になればと思っています。

4. その他、宿泊上の

今回ご利用いただく宿泊棟は、全てセルフサービスになります。

すなわち、「ごみの持ち帰り」はもちろんのこと、「ベッドメイキング」や「清掃」を各自で行うことになります。ご協力をお願いします。

・門限について

正門は23時から6時までの間は閉めますが、脇の通用口は開いています。宿泊者各自の責任で行動をしてください。また近隣住民の皆様のご迷惑にならないよう、配慮をお願いします。

・代表者について

宿泊に際しては、各ユニット内の部屋番号が最も小さい方を代表者(責任者)としていただき、チェックアウトのときにユニット内の最終点検をお願いしたいと思います。代表者の方は点検終了時に宿泊担当者へ点検完了の連絡をお願いします。チェックアウト時にユニット単位でシーツと各部屋の鍵を返却していただきます。私たちが宿泊を終えた次の日にはそのままの状態別の団体がその部屋を使用することになります。次の人が気持ちよく使用できるように清掃の徹底をよろしくをお願いします。

詳しくはオリンピックセンターのHPにある宿泊ガイド、各個人の部屋に置かれていますマニュアルを参考にしてください。

また、今回の宿泊施設は青少年教育施設であってホテルではないので、そのことを理解いただける方のみ利用いただくようにしてください。

5. その他注意事項

- ・入室時は必ず避難経路を確認してください。
- ・宿泊室を留守にする場合は、窓とドアを必ず施錠してください。
- ・鍵の紛失は実費弁償となります。取り扱いには十分に注意してください(鍵1つ5,515円)。
- ・ホテルがない友人を床に泊める等の所定の利用者以外の宿泊、滞在は禁止されています。
- ・宿泊室での飲食はできません。談話コーナーや食堂をご利用ください。
- ・アルコール飲料は持ち込み禁止です。
- ・宿泊室は全室禁煙です。
- ・談話コーナーは利用の都度、必ず清掃・整頓を行ってください。
- ・入浴の利用時間は、各浴室とも17時から23時30分までです。
- ・その他・詳細は、宿泊室備え付けの「インフォメーション」をご覧ください。

6. 参考資料

独立行政法人国立青少年教育振興機構・国立オリンピック記念青少年総合センター
(<http://nyc.niye.go.jp/index.html>)

オリンピックセンター宿泊利用ガイド

(http://nyc.niye.go.jp/pdf/guide_night1c.pdf)